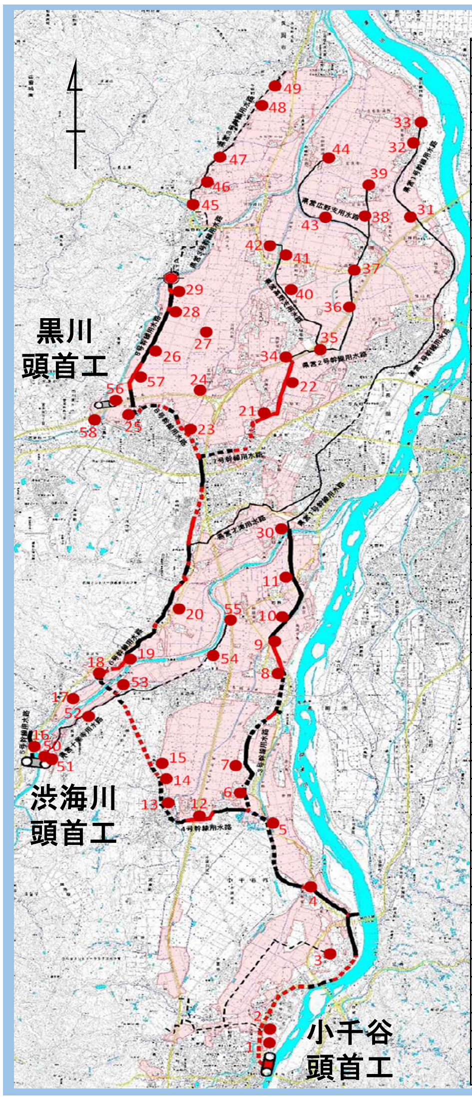
三古の水だより

■ 地区内の揚水機場



1	島田揚水機場
2	千城揚水機場
3	上浦揚水機場
4	高梨揚水機場
5	小味ノ口揚水機場
6	岩野揚水機場
7	原揚水機場
8	浦揚水機場
9	中島揚水機場
10	西野揚水機場
11	飯島揚水機場
12	船橋揚水機場
13	駅前揚水機場
14	北の前揚水機場
15	八島揚水機場
16	飯塚揚水機場
17	中子揚水機場
18	親沢揚水機場
19	日損揚水機場
20	北野揚水機場
21	高瀬揚水機場
22	堺揚水機場
23	上除揚水機場
24	王番田揚水機場
25	白鳥揚水機場
26	鳥越揚水機場
27	河根川揚水機場
28	七日市揚水機場
29	上岩井揚水機場
30	泉島揚水機場
31	新開揚水機場
32	川袋揚水機場
33	李崎揚水機場
34	南新保揚水機場
35	福道揚水機場
36	大荒戸揚水機場
37	三ノ宮揚水機場
38	雁島揚水機場
39	成沢揚水機場
40	高野揚水機場
41	北潟揚水機場
42	下河根川揚水機場
43	花井揚水機場
44	広野揚水機場
45	脇野町揚水機場
46	藤川揚水機場
47	槙原揚水機場
48	山沢揚水機場
49	倉谷揚水機場
50	十楽寺揚水機場
51	長日揚水機場
52	刈安揚水機場
53	朝日揚水機場
54	神谷揚水機場
55	中沢揚水機場
56	雲出揚水機場
57	千刈揚水機場
58	坂之歩揚水機場

令和6年度実施工事（前号より続き）

今回は、農業用水を各ほ場に送水する揚水機場の自動制御化（水管理施設設備工事（R3～））について紹介します。

■ 揚水機場の自動制御化

国営事業地区内には、昭和56年から平成10年までに県営事業で造成された58の揚水機場が点在しています（左図参照）。

各揚水機場では、管理者（農家）がブロックローテーション表に基づき、ポンプの手動運転を行うことによって、各ほ場へと農業用水を送水しています。

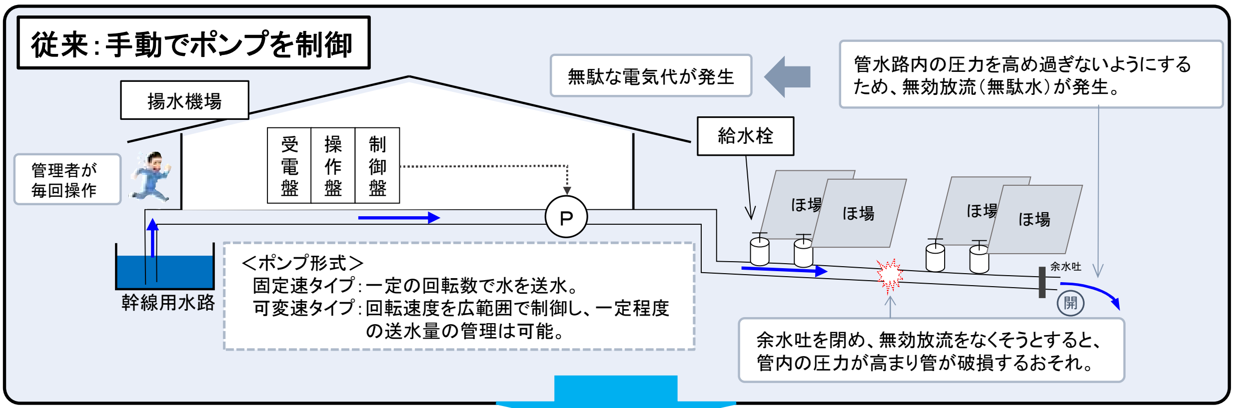
【課題】

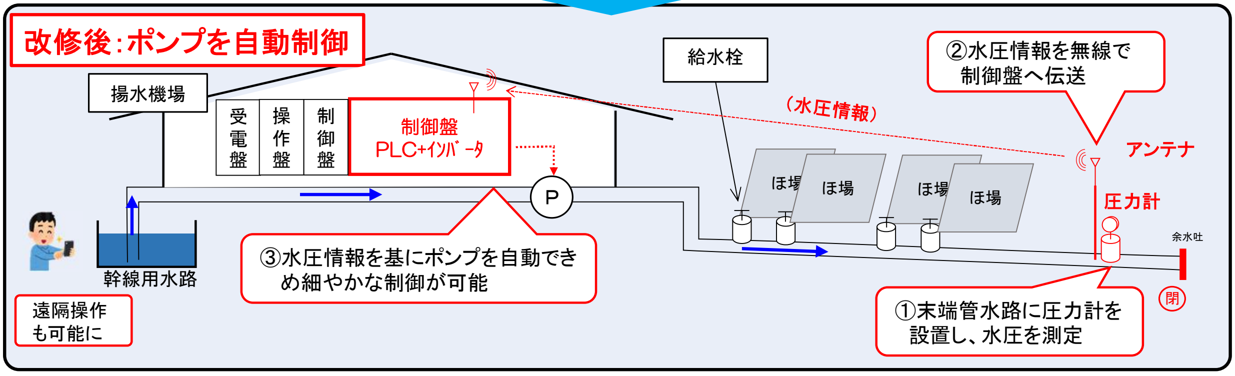
揚水機場の管理者の高齢化・減少により、年々、きめ細かな操作や維持管理が困難になってきています。

また、末端用水路の水圧が高くなりすぎて、管水路が破裂することを防ぐため、余水吐から放水し、調整する操作をしていますが、この操作によって無駄水が発生し、電気代も高くなっています。

【対策と効果】

末端管水路内の水圧を検知し、ポンプ運転を制御するPLC(制御装置)とインバータを各揚水機場に導入することで、管理労力の軽減、破損事故の予防、使用電力量の低減、節水等を図ります。





〈発刊所〉
信濃川左岸流域
農業水利事業所
〒940-0082
新潟県長岡市千歳
1丁目3番88号
（長岡地方合同庁舎6F）
TEL：0258-31-1011

「三古の水だより」とは？

北陸農政局信濃川左岸流域農業水利事業所が発刊する広報誌です。題字になっている「三古」とは、前歴事業（一期事業）信濃川左岸農業水利事業の原形である昭和20年に樹立した「三古用水改良事業計画」から引用した言葉です。

ちなみに、「三古」は三島郡の「三」と古志郡の「古」より出た本地区を表すものです。

また、当地区は、三度目の国営事業ということもあり、「三」にとても縁が深い地区としてこの題字としました。